

# 瀬田・瀬田第二あんしん長寿相談所だより

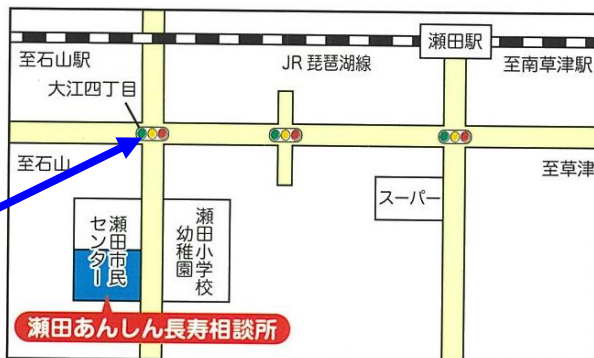
あんしん長寿相談所（地域包括支援センター）では、社会福祉士・主任介護支援専門員・保健師の専門職が連携して、介護サービス、福祉サービスや権利擁護、高齢者虐待など、様々な相談をお受けいたします。

介護に関することや生活の心配ごとなどございましたら、お気軽にご相談ください。

※電話相談や訪問による相談も受け付けています。相談は無料です。

## 瀬田あんしん長寿相談所：瀬田・瀬田南・青山・上田上にお住まいの方

〒520-2141 大津市大江三丁目2番1号  
 電話：545-3918、545-3931  
 FAX：543-4436



7時～9時まで、一方通行のため  
 国道大江4丁目交差点からの進入は  
 できません。ご注意ください。

## 瀬田第二あんしん長寿相談所：瀬田北・瀬田東学区にお住まいの方

〒520-2144 大津市大萱6丁目4番16号  
 電話：545-5760、545-5762  
 FAX：545-5820



相談受付時間  
9時～17時  
 土日・祝祭日・  
 年末年始は除く

## ACP（人生会議）をご存知ですか？

人生会議とは、あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを望んでいるかについて、自ら考え、信頼できる人たちと話し合うことを言います。

誰でもいつでも命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると約70%がこれからの医療やケアなどについて自分で決めたり、人に伝えたりすることが出来なくなると言われています。

もしもあなたがそのような状況になったとき、家族などあなたの信頼できる人が「あなたなら たぶん こう考えるだろう」と想像しながら医療・ケアチームと話し合いをすることになります。

あなたの気持ちを代わりに話してくれる人はどなたでしようか？



裏へ続きます

ACP人生会議 厚生労働省 神戸大学 ホームページより

ACPを簡単に説明すると

- ① 前もって元気なうちに
- ② 人生の最終段階の医療やケア、どこでどんなふうに過ごしたいかという気持ちについて
- ③ ご本人、家族を含む近い方、医療・ケアチームが
- ④ 話し合う重ねる・繰り返すこと



お体や気持ちについては、時間の経過とともにご本人の気持ちが揺れ動きます。そのため話し合いを重ねる必要があります。話し合いの結果よりも、この話し合いの過程が重要だと言われています。

あなたの気持ちを周りの信頼できる方々に知ってもらうことは、あなた自身のためであり、あなたの信頼する大切な人の大きな助けにもなります。あなたの考えを大切な人に伝えてみませんか。

## 多職種連携

### チーム勢田★コラム

チー勢くん



### 「かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師」を持ちましょう！

顔なじみの薬剤師がいる「かかりつけ薬局」を一つ決めておくことがおすすめです。

皆さんが使用する薬を一つの薬局でまとめて管理すると、複数の医療機関から同じ薬が処方されていることでの重複防止、残っている薬の整理や相談、市販薬や健康食品の取り扱い、介護関連商品の相談ができます。

また、大津市の介護おむつ券をお持ちの方は相談の上、ご利用ください。

「かかりつけ薬剤師」とは、薬による治療のこと、健康や介護に関することなどに豊富な知識と経験を持ち、患者さんや生活者のニーズに沿った相談に応じることができる薬剤師です。

皆さんご自身が選択できますのでぜひ活用しましょう！

また、薬局では、認知症の方や、認知症が疑いの方にも地域連携に取り組み、気づき、つなげることにも取り組んでいます。



### 在宅医療で薬局薬剤師も活躍しています！

入院治療を受けた後は自宅に戻り、在宅で療養する「在宅医療」という選択肢も用意されています。医師、看護師をはじめ、もちろん薬に関することは薬剤師が患者さん宅に出向いてサポートしています。

在宅医療において薬剤師は、きちんと薬を飲めているか、薬の効果が現れているか、患者さんやご家族が心配に思っていることはないかなど、薬や健康に関するサポーターとして皆さんの療養を見守っています。

【チーム勢多 薬剤師】

